

子育て支援を通じた アルコール使用障害からの 親子の回復

神奈川県立精神医療センター依存症診療科
こどものこころ専門医
青山 久美

アルコール使用障害は感情に蓋をする病気
患者のSOSを待っていてはこどもへの介入が間に合わない
子育てを軸とした支援のための連携を

中学生 A子（架空症例）

小学校では、明るく元気なしっかり者
中学で元気がなくなり、成績が下がった
自傷に気づいた養護教諭の提案で精神科受診



お母さんは「お酒しか楽しみがない」と言います。
お母さんが元気になるように、頑張ってきました。
でも、最近お母さんは体調が悪そうで、転ぶし・・・
お父さんが怒らないようにお酒の缶は私が片付けます



こどもにとっての親のアルコール使用障害

虐待や不適切な養育

緊張、恐怖、不安→ 愛着形成の問題、トラウマ関連障害

ヤングケアラー

介護、家事、尻拭い、生活の不安

もう片方の親も巻き込まれ、夫婦喧嘩の目撃や仲裁



こどもも自分だけで対処しようとする

親のアルコール使用障害は相談しにくい

「恥ずかしい」「どうせ変わらない」「家族と引き離される」

こどもは、自分の支援者に親を否定されるのも怖い

人に頼りながら解決するモデルがない

⇒こどもも感情の抑圧、不調、不適切な対処行動

※医療にたどり着かないこどもも多い



A子の母(30代)から見ると

父(A子の祖父)の暴言暴力におびえながら育った
16歳で飲酒したら気持ち軽くなり、時々飲酒
18歳で就職し一人暮らししてから毎日晚酌
23歳で妊娠し結婚退職

夫(A子の父)に対して 家事育児への意見を言えず
困った時に夫にも実家にも相談できず

辛さを酒で紛らわすうちに酒量が増えた



アルコール使用障害をもつ親によくみられる 子育ての大変さ

- ✓健全な養育環境のイメージがもてない
- ✓気持ちに蓋をして一人でどうにかしようとする
- ✓アルコール使用障害に伴う心身の諸問題
- ✓実家との関係が悪い
- ✓こどもの特性（胎児アルコール症候群、発達障害特性など）

✓ 健全な養育環境のイメージがもてない

【家庭】

心理的虐待 (32.8%)

親の過剰な期待 (25.8%)

厳しすぎるしつけ (34.9%)

家族の物質乱用 (34.0%)

家族の慢性身体疾患 (21.9%)

親との離別体験 (25.2%)

アルコール使用障害患者

858人の20%以上にみられた
小児期(15歳以下)逆境体験

【学校】

学業不振 (39.9%)

いじめ被害 (37.1%)

1) 小林桜児, 板橋登子: 依存症患者における小児期逆境体験:

1,700人分の初診時調査の報告. 精神科臨床Legato, 8(2);84-88, 2022

✓ 気持ちに蓋をして一人でどうにかしようとする

逆境体験の多さは対人不信感やストレス対処能力の低下と相関¹⁾

感情を認識・言語化できない
他者に助けを求め解決した経験が乏しい

アルコールで感情に蓋

1) 小林桜児, 板橋登子: 依存症患者における小児期逆境体験:
1,700人分の初診時調査の報告. 精神科臨床Legato, 8(2);84-88, 2022

子育て支援は親子双方の回復のチャンス

こども時代の早期介入がアルコール使用障害予防因子²⁾

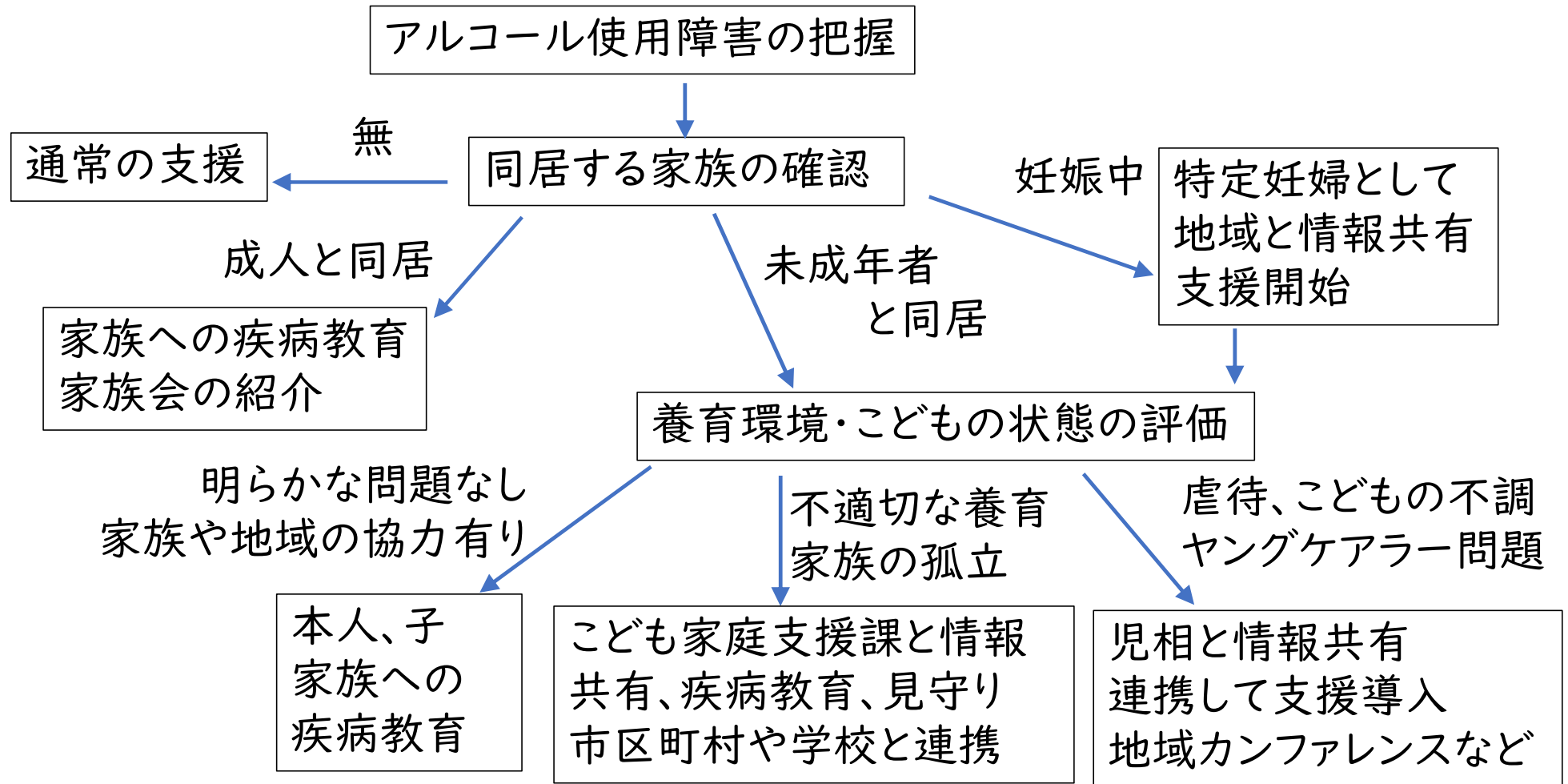
アルコール使用障害患者4人に一人が未成年者と同居³⁾

アルコール使用障害をもつ人とそのこどもに
子育て支援を軸に介入し回復の連鎖を作る

2) Ossola, P., Gerra, C.M., Gerra, M.L. et al : Alcohol use disorders among adult children of alcoholics (ACOAs): Gene-environment resilience factors, *Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry*, 108, 2021

3) 2021年度の初診患者115人の家族状況より、自施設データ

提言) アルコール使用障害を抱えた子育ての地域連携



アルコール使用障害の連鎖を回復の連鎖へ

